

【次世代】施策の柱34

①予算事業名	文化遺産保存活用事業	予算科目	2-1-11-29		基本構想上の位置づけ 上段:「島づくり目標」 下段:「施策の柱」		次世代のための島づくり	
②担当部課名	博物館	事業実施 (予定)年度	H30~H32		基本計画の該当箇所	伝統文化の継承と文化遺産の 保護・活用 施策の柱34-1		
③事業内容	豊かな自然とともに、数多く残されている地域色豊かな歴史文化等の文化遺産を活かした観光振興を図ると共に、これらの適切な保存・活用を目的に古文書(博物館資料)の修復を行う。							
④実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他 ()							
⑤事業費 【単位:円】		28年度	29年度	30年度	31年度(予定)	32年度(予定)		
	財源内訳	(a) 国庫	7,786,000	7,712,000	8,000,000	8,000,000	8,000,000	
		(b) 県費						
		(c) 地方債等	1,948,000	1,929,000	2,000,000	2,000,000	2,000,000	
		(d) 一般財源						
	計(a~d)	9,734,000	9,641,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000		
	特定財源名	(a)または(b)の名称	沖縄振興特別推進交付金		(c)の名称	過疎対策事業債		
⑥事業計画	年度	実施する具体的な事業の内容						
	平成30年度	<ul style="list-style-type: none"> 古文書修復・翻刻・口語訳を行う H31.2「久米島紬の日」にあわせ、関連する成果品を展示公開する 						
	平成31年度(予定)	<ul style="list-style-type: none"> 古文書修復・翻刻・口語訳を行う 						
	平成32年度(予定)	<ul style="list-style-type: none"> 古文書修復・翻刻・口語訳を行う 						
⑦成果目標 (指標) 及び進捗状況	成果目標(指標)		基準値 (29年度)	30年度	31年度	32年度	目標値 (37年度)	
	古文書の修復の割合 (1,625件中の(累計)の修復)	目標	(/)	(218件)	(218件)	(218件)	(/)	
		実績	706件	936件(57.6%)	1166件(71.8%)	1396件(85.9%)	(/)	
	翻刻・口語訳の割合 (288件《1,625件中、重要資料数》中の(累計)の修復)	目標	(/)	(30件)	(30件)	(30件)	(/)	
		実績	168件	198件(68.8%)	228件(79.2%)	258件(89.6%)	(/)	
事業効果等	<ul style="list-style-type: none"> 事業実施により古文書資料230件の修復及び古文書資料を30件の翻刻を行い、目標数値を達成できた。 これまで当該事業において得られた成果品を展示した速報展を開催し、多くの観光客や町民に当該事業の成果を公開することができ、当該事業及び成果品の重要性と必要性を広く周知することができた。 本件の対象である沖縄県指定文化財「上江洲家資料(歴史資料)」は、いずれも代替性のない貴重資料であり、そのほとんどが経年及び虫害により損傷・劣化が著しい状況にある。修復保存を行うことで、劣化を防ぎ、貴重な文化遺産を適切に保存し活用することができた。 							
⑧写真及び図面								